



つぶやき
地域特性を生かして
価値を生み出す

地域資源活用

地域資源を活かした 持続可能なまちづくりは

問

答

販路拡大と起業支援を推進

こん
今

かつよし
勝吉 議員



質問者の動画が
視聴できます。

問
今議員

町民のよりよい暮らしの実現に向け、地域経済や産業の活性化が求められている。地域資源を活かした取組について伺う。

①農水産物や山菜の商品化や物産展等による販路拡大など、地域ブランド向上の取組は。
②外部人材や担い手と連携した、高付加価値化とブランド強化の戦略は。

問
今議員

人口減少対策には県との連携強化と町独自の取組が重要であることから、次の点を伺う。

①人口推移や出生数、合計特殊出生率の現状と将来見通しをどう分析し、施策に反映するのか。
②県の「青森モデル」など子育て支援と町の少子化対策をどう連携させるのか。
③交付金を活用した婚活支援の現状と成果、今後の推進は。

答
町長

地域資源を活かした商品開発や販路拡大に向け、各種補助制度により事業者を支援し、商談会参加などで一定の成果が出ている。今後外部連携や情報交換を重視し、商工会等と連携して販路拡大や起業支援を進める。

人口減少対策
少子化対策及び
婚活支援の推進は

『若者定着と子育て
支援を強化し婚活
機会の拡大を図る』

①当町は出生減と転出超過で人口減少が進み、合計特殊出生率も低水準で推移。2040年に3786人まで減少見込みで、「若者定着」を最優先に対策強化が必要。
②県の「青森モデル」と連携し、給食費・保育料・不妊治療費の無償化を基盤に、通学支援や副食費無償化、入学卒業祝金などで子育て負担の軽減を図る。
③婚活支援は登録料全額補助を実施するも登録者は少なく成婚実績なし。今後は才

ンライン相談やAIマッチングの向上、近隣市町村連携で機会拡大を図る。

ナラ枯れ対策

ナラ枯れ被害の現状
と今後の対策は

『被害拡大受け安全
確保を図る』

問
今議員

当町は森林が大半を占め、ナラ枯れは景観やインフラへの影響が懸念される。被害状況の把握と分析を踏まえ、拡大防止とインフラ保全に向けた今後の対策を問う。

答
町長

ナラ枯れ被害は町内で大きく拡大しており、県の方針転換により今後は全量駆除が困難となる。町としては広範な防除は難しいため、人命やインフラへの影響がある箇所に重点を置いて対応し、関係機関と連携しながら安全確保を図る。